

今井城学園通信

社会福祉法人 天使園

児童養護施設
今井城学園

青梅市今井 2-1207-8

発行日 2019年2月

第16号

園長あいさつ

小田川 広明

明けましておめでとうございます。旧年中は様々なご支援を賜り誠にありがとうございます。本年もよろしくお願いたします。

本法人も創立70周年を迎え昨年の11月13日に京王プラザホテルにて記念式典を行いました。多くの方々のご列席を賜りありがとうございました。

さて、昨年の9月23日日曜日に、今井堀之内自治会の秋祭りが行われました。2年に1度のお祭りです。今回は、今井城学園も参加させていただきたい旨を自治会役員の方々にお願いし、参加させていただくことになりました。事前の打ち合わせから参加させていただき、学園内では地域担当の職員も作りました。打ち合わせの中で、今井城学園ではたこ焼きのお店を出してほしいとのことでしたので、当日はネタを学園で仕込み、会場で焼くことにしました。毎年学園の地域交流会で焼いていることなので、職員も手際よく焼くことが出来ました。また、子どもたちも参加して様々な食べ物をいただきながらお祭りを盛り上げることに協力できたのかなと感じています。ただ、残念なことは、このお祭りが今回で終了してしまうことです。もう少し前から参加できていればと感じました。

来年度は、浮島神社の天神祭に今井城学園のダンス部が参加しますのでおたのしみに！！



学園紹介シリーズ

GHいぶき紹介

GHいぶきホーム長 細井 豪太

グループホーム(以下GH)「いぶき」は、4か所ある当園のGHの内、3番目に開設されたGHです。国の規定によると、「定員は6名で、本体施設とは別の住宅を使って、家庭的養護を行うもの」と定義されております。現在GH「いぶき」では、男女3名ずつ計6名の児童が生活しております。下は小学4年生から上は高校3年生まで生活しており、とても仲良し?とは言いませんがお互いの気持ちを尊重する事を伝えていきながら年齢も育った環境も異なった子ども達が生活しています。

GH「いぶき」は本園がある青梅市ではなく瑞穂町にあります。同じ敷地内には双子型GHとしてGH「やまぶき」がありお互い協力しながら生活しています。小学生は地域の子ども会にも入り、廃品回収や夏祭り、苺狩りなどの行事にも参加し、地域の方々にも協力して頂いています。食事職員が手作りで提供しています。毎朝のお弁当や誕生日でのリクエストメニューなど子ども達と一緒に考えたり、お手伝いをしながら料理が上手になる子どももいます。自分の事は自分で出来る様に自立を目指して、日々職員と協力しながら、失敗しながらも沢山の事を生活の中で学ぶことが出来ていると思っています。子ども達が自分達の成長に自信を持ち、少しでも誰かを気遣ってあげられる、優しい気持ちで接してあげられるような気持ちのいい空間が職員と子どもも皆で作って行ければと思います。



天使園70周年記念式典を終えて

社会福祉法人天使園 理事 藤本稔巳

昨年11月13日に行われた法人70周年記念式典には、多くの方々からのご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

社会福祉法人天使園は、戦後間もない昭和23年3月に設立し、児童養護施設を運営してきました、多い時には山梨に113名、東京に50名の児童が生活していました。

平成6年4月よりは特別養護老人ホーム青梅天使園を開設し、現在では、今井城学園で児童52名、青梅天使園で高齢者70名が明るく、楽しく生活しています。

わが国の社会福祉の歩みをふりかえると、戦後の混乱期の貧困対策を中心とした社会福祉制度の確立期に始まり、昭和30年代から40年代の高度経済成長期における制度の拡充期、昭和50年代からの経済の低成長に伴う見直しの時期、そして、平成以降の社会福祉制度の抜本的な改革の時期に至っています。

天使園は、この70年の間に、多くの福祉課題に取り組んで参りました。今後、更なる困難に直面しても、70年の経験をもとに切り開いて参りたいと思います。

天使園は、天使の心を覚える人材を創り、厚い理念のもとに集い、福祉事業を通して国民の安心を担う

天使園は、高い理念のもとに福祉事業を担い、あらゆる人間の尊厳と可能性に差す一条の光となる（法人基本理念）

基本理念のもと役職員一同一層の努力を重ねて参りますので、今後も変わらぬご指導とご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

職員リレーコラム その16

はじめまして。入職して6年目の島崎隆彦と申します。今井城学園に入職してから、グループホームの職員として2年、フリーの職員として約半年、本園の3階ホールの職員として2年半勤務し、現在は再びフリーの職員として本園と各グループホームを日々転々としております。

フリーの職員は、全てのホールやグループホームで勤務をする為、全体を把握しなければならず、掴んでおくべき情報も沢山有り大変ですが、今ではそれも遣り甲斐だと感じています。

グループホーム、本園、フリーと全ての立場での勤務を経験してきたからこそ得られた事も沢山ありますので、今後は、自分の経験を後輩職員にも伝えながら、子ども達により良い生活環境を提供出来る様に日々頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

写真

はじめまして。今井城学園に調理員として勤務し7年目になる私市由美子と申します。

調理の仕事として一日の食事作りと食育などを行っています。特に朝食はお弁当も一緒に作るため、時間が決められている事もあり、忙しく大変な時もありますが、子ども達の「行ってきます。」の元気な声を聞くと疲れも忘れてしまいます。月に一回の手作り夕食では子ども達と一緒に買い物へ行き、夕食を皆で協力して作り、一緒に食べています。そこでほんの少しではありますが関わりを持ち、子ども達から元気ももらっています。調理をしていると、家庭ではなかなか作ることのない料理を作ること、その料理を知る楽しみもあり、いろいろ勉強にもなっています。

子ども達の「おいしかった。」の言葉と笑顔はうれしい気持ちと、もっとおいしく作ろうという励みにもなります。これからも子ども達の健康と成長のために日々頑張っていきたいと思っています。



ほっとファミリー

ファミリーソーシャルワーカー 吉澤 恵子

今井城学園通信が発行されて16回目を迎えました。通信の始まりは平成23年7月でした。年に2回の発行の為、8年が経過しようとしております。今井城学園のスーパーバイザーである高橋久雄先生の運営向上研修のグループワークの中から「倫理委員会」が発足し、「倫理委員会」の活動の中からこの『今井城学園通信』が生まれました。私がFSWになって14年が経過しようとしております。私にとって最後の『ほっとファミリー』の原稿となりました。最後の原稿ということで何を書いたら良いかと色々と悩みました。そこで、児童養護施設今井城学園の強みについて、私個人の考えを述べて締めくくりたいと思います。

2歳から18歳までの異年齢の子ども達が集団で生活をする養護施設と言う環境は、教育的効果が望める最良の教育システムであると思います。つまり、人と人とのコミュニケーション能力を身に付けるには、最良の環境であると言う事です。

「ほめる教育」と「叱る教育」のバランスがとても重要で、「ほめる」事で子どもの自主性・自律性が、「叱る」事で子どもの心の中に抑制心が働いて共同生活の中で規律が生まれます。このバランスの取れた教育のもと「自立・自律心」と「規範意識」を身に付けて社会に出て能力を発揮する事が出来るのだと思います。しかし、育てる教育は10年・20年と経過しないと教育的成果が表明できません。子どもを育てる職員には、健康な身体と精神的な人間力が必要です。子どもから信頼される職員は、母親としての包容力と父親としての厳しさを兼ね備えている必要があります。24時間生活を支援する施設の環境は、職員も育てられる教育機関であると言えます。日常生活の中で取って付かずの体感の中で、子どもも職員も耐性を身に付け人を思いやる心が芽生えます。朝昼晩と子どもと職員と一緒に食事を摂る中で所属意識が芽生えます。特に朝食を摂る習慣のなかった子どもは朝食を摂る事で成績が向上します。異年齢の子どもと職員が共同生活をする事は、社会性を養う上で大変意義のある事だと思います。子どもが心を開く職員にはいくつかのタイプがあります。一人ひとりを一個の人格者として対峙する職員。一緒に汗を流し一緒に行動する職員。一人ひとりに秘めた将来の可能性を見つけ出す事が出来る職員。裸でぶつかり合う事が出来る職員。厳格さと優しさを兼ね備えた職員。自分自身を飾る事をせずありのままの姿を子どもにぶつける事が出来る職員。何十年後の子どもの姿に期待する職員。子どもの人生を自分の事の様に思える職員。この様な職員を志して参りました。

こころの窓

心理士 長嶋 彩

学校では3学期が始まり、受験生にとっては試験本番を迎える時期ですね。冬から春に向けては、就職や新生活の始まりなど、大きなストレスがかかる機会が多い時期です。今回はストレスについてとその捉え方についてお話したいと思います。

まず、ストレスには「良いストレス」と「悪いストレス」があります。前者は、夢や目標、良い人間関係など、自分を奮い立たせてくれたり、勇気づけてくれる刺激とその状態のことを指し、自己成長に繋がります。後者は悪い人間関係や不安など、自分の心身に悪い影響を及ぼす刺激と状態のことを指します。深刻な悩みがあり、悪いストレスが過剰にかかっている時、モヤモヤした気持ちはあるけれど、気づかないふりをする。加えて胃痛・食欲不振・睡眠不足等などの身体症状が出る場合がありますが、そんなときはその症状に応じた薬を飲んでその場を乗り切る、といったことはありませんか。私たちは自然と身体と心を分けて考えがちなところがあります。

曹洞宗の開祖道元禅師が「正法眼蔵」で説いたことばの中に「身心一如」ということばがあります。「身心一如」とは、肉体と精神は一つのもの両面であり、分けることはできないという意味があります。禅では、身と心を合わせた時、「身心」と書き、まずは意識を向けるべきは「身」、頭で心を整えようとするのではなく、心を整えるためにまずは身を整えることとあります。つまり、身体と心は双方に影響し合うものであり、双方のバランスをとることが大切です。例えば、目が俯きがちで姿勢を猫背にするのと、しっかりと前を向き、姿勢がピンとするのでは、後者の方が前向きになれる感覚はありませんか？気持ちはすぐに切り替えられるものではないため、心を整えることは難しいことですが、身体を整えることは自分の意志でコントロール出来るのです。上記には姿勢についてお話しましたが、凝り固まった身体を癒やすために、ストレッチをしたり、ゆっくりお風呂に浸かったり等、人それぞれ身体の整え方は違います。悩みについて、誰かに相談してもスッキリしない…そんなときは、身体を整えることに意識を向けてみるのも一つの方法です。

レッツ・クッキング

栄養士 原口 康子

お雑煮・・・お正月に一年の無事を祈って食べる料理。お雑煮の味付けは地域によって異なりますよね。具になる食材、量、汁の味付け（醤油ベースや味噌ベースほか）お餅の形など。皆さんはどんなお雑煮を召し上がっていますか？

当学園では2種類のお雑煮を作っています。1月1日には昆布と鰹節のだしを効かせた塩ベース。お餅つきの日には醤油ベース。この醤油ベースは私が入職する前から作られている味で、‘今井城学園の味’と言えるものではないかと思っています。在園中の子どもや卒園した子どもが‘ホットできる’‘懐かしく思える’味を手を加えることなく、今後も提供し続けたいと思っています。

【お雑煮の作り方】4人分

鶏もも肉 100g
大根 80g
人参 40g
小松菜 100g
なると 1/5本
油揚げ 1/3枚
三つ葉 適量
水 880ml
顆粒だし 小5杯
醤油 大1 2/3杯
お餅 1個

- ①鶏肉小さめにカット。大根・人参いちょう切り。
- ②小松菜下茹でし、3cm幅にカット。なると斜め薄切り。
- ③油揚げ食べやすい長さにカット。三つ葉2cm幅カット。
- ④鍋に880~900mlの水と大根・人参を入れ野菜に火を通す。
- ⑤野菜に火が通ったら、なると・油揚げを入れ、ひと煮立ち。
- ⑥⑤に顆粒だし・醤油・小松菜を入れ、味を確認。三つ葉を入れてできあがり。小松菜や三つ葉は最後に入れると彩り良く仕上がります。小松菜を入れてから味を確認するのは茹でた小松菜の水分が多いと汁が薄くなってしまうからです。



AI は人間の学習能力を超えるか

学習指導員 寺林 隆一

この表題の問いかけに対する私の考えは、NO（否）です。

AI (Artificial Intelligence) 「人工知能」の進歩ぶりは目を見張るものがあります。将棋の羽生善治氏は「二百年(?)かけて作り上げてきた将棋の定石をAIが超えるようになった」と言っておられます。将棋や囲碁のトップ棋士が次々とAIに負けていることは、私たちの耳目に新しいことです。日本のAI研究のトップランナーである松尾豊氏(東京大学准教授)は著書『人工知能は人間を超えるか』で、今、AI研究が「ディープラーニング」(深層学習)の段階に進んできたと書かれています。詳しくは、この本をお読みください。AIの学習能力の特徴は、失敗を恐れないことのようにです。そうですね。AIは機械ですから。一方、人間はあまり失敗を繰り返すとモチベーションが著しく低下してしまいます。この点では、人間はAIにかないません。さらに、AIの「ディープラーニング」は概念を獲得し、思考することが可能になっているようです。AIは徐々に、人間生活の場に入り込んでいます。車の自動運転はもうすぐ実用化されるでしょう。このままでは、人間はAIに支配されてしまうというSF物語も登場しています。

ところが、AIに決定的な欠点があるのです。それは「いのち」がないことです。いわば、「いのち」学習は人間にしかできません。

編集後記 おかげさまで「今井城学園通信」第16号を発行することができました。この通信を通じて、今井城学園を地域の皆様に広く知って、職員の持つ専門知識が皆さまの生活に少しでもお役に立てればと願っています。記事の内容に関して、ご質問、ご要望等がございましたら、下記の連絡先まで遠慮なくご連絡ください。(編集委員)

今井城学園 電話 0428-31-2277

E-mail: info@imaijyo.or.jp

ホームページ <http://www.imaijyo.or.jp>